

KIT虎ノ門大学院 学習支援計画書(シラバス)

※ 欠席・遅刻する場合は、事前相談/連絡を徹底してください。(連絡先: 虎ノ門事務室[メールまたは電話])
 ※ 授業中の食事は控えてください。携帯電話はマナーモードにするなど、受講するにあたってのマナーをお守りください。

科 目 名		科目コード	単位数	開講期	講義形式
戦略思考特論		Z 101	1 単位	2 学期	ハイフレックス
Applied Strategic Thinking					
科 目 分 野		課 程 領 域			
戦略思考・コンサルティング		イノベーションマネジメント共通科目			
担 当 教 員 名	メールアドレス		連絡方法 / オフィスアワー		
三谷 宏治	-		土曜日		

関連している科目(履修推奨科目)		
戦略思考要論 (必須)	戦略思考演習	CRM特論
(コンサルティング系のほぼ全科目)		

授業の概要と到達目標

授業の主題と概要

ビジネスにおいて必要なのは、単なるロジカル・シンキング力でなく、ビジネスにおける様々な状況を俯瞰的かつ連携的に捉えられる「戦略思考」能力である。戦略思考要論で紹介した「B3C」フレームワークを中心として、多くのケース・演習をこなすことで自らのスキル化することを目的とする。

- ① 企業戦略・変革の本質的な成功・失敗「メカニズム」(要因、ではない)を理解する。
そのための、基礎的な思考力を鍛えることがこの講義の第一義である。
- ② 基礎的思考力の一つがロジカル・シンキングの一部である「重要思考」である。
これは思考や発言のあらゆる機会を捉えて試み、フィードバックすることで徹底していく。
- ③ もう一つが「B3C」等であるが、これらは主に(ミニ)ケーススタディを通じて、繰り返し練習する。
- ④ また、後半は受講生による「発表会」を予定する。ここでの発表内容と提出シートをレポートに代替する。

到達 (修得) 目標

1. 全てのビジネス思考の基礎となる「重要思考」を修得しスキルアップする
2. 戦略思考の基礎となる「B3Cフレームワーク」「戦略ピラミッド」「戦略的オプション比較」を修得しスキルアップする

受講対象者

イノベーションマネジメント専攻の全受講生

履修上の注意事項やアドバイス

※ 「戦略思考要論」の単位修得が必要。「戦略思考要論」の内容を修得していることを前提に本科目はスタートする。

※ 「CRM特論」(3学期)、「戦略思考演習」(4学期)の受講希望者は、単位修得が必要。

・ 最終2回は自社についての発表会である。ここへの出席は極めて重要。

※ 欠席が、2コマ(90分=1コマ)を超える場合は、単位修得にも影響する。欠席の際は、事前連絡を徹底すること。

※ 担当する教員は実務家教員とする。

※ 授業にて配布する資料等教材や講義収録映像・音声の無断転用・転載を禁じます。

コンピテンシ修得目標

知識領域 (Y 軸)		ヒューマンパワー (Z 軸)		思考プロセス (X 軸)	
Y1: 基盤法令・テクノロジー		Z1: 問題発見力	○	X1: 企画	○
Y2: 応用法令・実務・テクノロジー		Z2: 独創力		X2: 構想	○
Y3: グローバル法令・実務		Z3: 問題解決力	○	X3: 調査・分析	○
Y4: マネジメント	○	Z4: プレゼンテーション力	○	X4: 設計・開発	
Y5: 戦略立案	○	Z5: 変革推進力	○	X5: 変革	○
Y6: 標準化		Z6: コミュニケーション力	○	X6: 導入・運用	
		Z7: リーダーシップ力		X7: 評価・検証	
		Z8: ネゴシエーション力		X8: リーガルマインド	
		Z9: オーナーシップ力		X9: ライフサイクル	

プラクティカム

イベント / ケース		教育技法	マテリアル / ツール
1	独自コンテンツの講義	講義	PPT
2	USA TODAY	ミニケーススタディ	当日配布
3	ZARA: ファースト・ファッション	ケーススタディ	要 購入
4	ウォルマート	ケーススタディ	要 購入
5	資生堂と中国市場	ミニケーススタディ	要 購入
6	自社B3C発表	自社課題	

評価の方法		
(総合評価項目と割合)		評価の要点
出席・受講態度	10%	クラス貢献はクラスでの発言の量と質を加味する。 自社B3Cは、最終発表用に作成したものを提出し、その質を評価する。未提出の場合は不可になるので注意のこと。 毎回、事務室より出席簿を準備する。
クラス貢献	50%	
自社B3C	40%	
合計	100%	

テキスト・参考図書など		備 考
※ 追加する場合を含め、一部変更となる場合もございますので予めご了承ください		
テキスト (購入が必要)	ケース： ZARA: ファースト・ファッション (HBS. 707J03) * ウォルマート・ディスカウント事業 (HBS. 307J22) * P&G ジャパン: SK-II グローバル化プロジェクト (HBS. 308J03) * 『経営戦略全史〔完全版〕』三谷宏治 (日経BP)	ケースは各自が購入し、 事前に熟読しておくこと * https://harvard.bookpark.ne.jp/ にて、ZARA、ウォルマート、P&Gを購入 の際は、 (707J03)、(307J22)、(308J03)
参考図書 (購入は任意・講師推奨)	『新版 物流の基礎』阿保栄司 (税務経理協会) 『ビジネスモデル全史〔完全版〕』三谷宏治 (日経BP: 10月刊行予定)	
参 考 URL		

適宜紹介予定

コマ	学習内容		事前準備・課題	担当者	時間
1.2	「戦略思考」、特に「B3C」の活用訓練(1) USA TODAYのB3C分析		戦略思考要論の復習	三谷	90分
	イベント	ミニケース:USA TODAY(当日配布)			
	「戦略思考」、特に「B3C」の活用訓練(2) ZARAの成功メカニズム分析		ケース:ZARAを熟読し、成功メカニズムと今後の戦略を考える	三谷	90分
	イベント	ミニケーススタディ:ZARA			
3.4	「戦略思考」、特に「B3C」「戦略ピラミッド」の活用訓練(1) DS事業		ケース:ウォルマートを熟読し、DS事業での成功メカニズムと今後の戦略を考える	三谷	90分
	イベント	ケーススタディ:ウォルマート			
	「戦略思考」、特に「B3C」「戦略ピラミッド」の活用訓練(2) WHC事業		ケース:ウォルマートを熟読し、Sam'sへの評価を行なう	三谷	90分
	イベント	ケーススタディ:ウォルマート			
5.6	「戦略思考」、特に「戦略的オプション比較」の活用訓練(1) P&GジャパンSK-IIのB3C分析		ケース:P&GジャパンSK-IIの熟読とSK-IIの成功メカニズムを考える	三谷	90分
	イベント	ケーススタディ:P&GジャパンSK-II			
	「戦略思考」、特に「戦略的オプション比較」の活用訓練(2) P&GジャパンSK-IIの戦略オプション抽出とオプション比較		ミニケース:P&GジャパンSK-IIの熟読と今後の戦略を考える	三谷	90分
	イベント	ケーススタディ:P&GジャパンSK-II			
7.8	受講生全員による自社成功メカニズムの発表会(発表と討議)(1)		自社事業の成功(失敗)メカニズムを考え、B3Cにまとめる	三谷	90分
	イベント	自社事業の成功(失敗)メカニズム発表会			
	受講生全員による自社成功メカニズムの発表会(発表と討議)(2)		自社事業の成功(失敗)メカニズムを考え、B3Cにまとめる	三谷	90分
	イベント	自社事業の成功(失敗)メカニズム発表会			

※ 講義日程は、学事ポータルの講義日程表をご参照ください。

※ 学習内容、スケジュール、講義形式は、状況に応じて一部変更・改善が生じる場合があります。

2025.08.27